



広川町長

西岡 利記

稲むらの火と笑顔のある いきいきとしたまち広川

広川町民の皆さまに心より新春のお慶びを申し上げます。今年一年が、皆さまにとって健康で安全・安心の心安らかな年となるようご祈念申し上げます。

新年を迎え、「安全・安心のまちづくり」・「教育のまちづくり」・「活気のあるまちづくり」の公約実現のため、町民の皆様と力を合わせ、将来に希望の持てる町づくりを考えていかなければならないと決意も新たに思いを深くしております。

さて、昨年を振り返りますと、一昨年12月に国連総会において、本町

の偉人である濱口梧陵翁の「稲むらの火」の故事にちなんだ11月5日を、「世界津波の日」とする決議案が採択されてから初年ということで、多くの海外の方々に稲むらの火の館を視察して頂き、又、私自身もニューヨークやインドネシアを訪問する機会があり、その都度、濱口梧陵翁の残された「稲むらの火」の精神を積極的にアピールして参りました。新しい年を迎え、「稲むらの火」を核とした町活性化を進めて参りたいと考えておりますが、特に、稲むらの火の館周辺地域は「世界津波の日」ゆかりの地、安政津波からの復興を伝える地として、その良好な町並みを維持再生するための整備に取り組んで参ります。南海トラフ巨大地震に備え、広東地区で建設を進めております避難施設が3月に完成いたします。この施設は、3・4階と屋上部分が地震津波時の避難施設となっており、収容人員は約500人です。高齢者や体の不自由な方々には、被災時の安心できる避難場所として、ご利用頂きたいと考えております。

また、地震時のライフラインの強化策として、取水能力不足を解消し、耐震性を有する水道施設整備に取り組み、如何なる時でも飲料水を提供できる基盤強化に取り組んで参ります。私たちの住む広川町には、誇る

べき地域資源が数多くあり、これら地域資源を結集し、誰もが広川町が好きになるようなまちづくりに向け、全力で取り組む所存でありますので、町民の皆様には、町勢発展のため、さらに一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



広川町教育委員会委員長

吉水 志朗

魅力ある教育と文化継承 のまちづくりを目指して

新年あけましておめでとうございます。謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様には、平素より本町の教育

痛感したのは、私だけで無く議員全員だと思えます。

また昨年、東京都の知事選挙があり、小池新知事の誕生により、今までベールに隠れていた東京五輪予算と豊洲新市場の建設問題がマスコミで国政以上に取り上げられ、都議会のあり方、それに地方議会議員の「政務活動費の不正使用」も、後を絶たない状況で、地方議会における議会や議員の政治不信を招いています。

地方自治法では、首長の権限と同じように、議会にも重い責任のある権限を与え、「行政と議会は車の両輪のごとく」と言われており、本町議会も議決機関としての役割だけでなく、監視機関としての責任を果たして行きたいと改めて決意した一年でもありました。

歴史まちづくり法の指定により今年度は、歴史遺産を活用した地域振興策を図り、今まで苦手としていた観光産業を興し、人口減少をくい止め、地域住民の活性化につながる施策を議会としても提言、執行部に働きかけていき、そのための町づくりを議員一同懸命の努力を致しますのでなお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。簡単ではございますが、皆様のご健勝、ご多幸を祈念して、新年のご挨拶といたします。

とすることが全会一致で採択されました。昨年には濱口梧陵翁の威徳に係るものなど、本町の文化遺産の維持向上を図るため、「歴史的風致維持向上計画」が策定され、国の認定を受けたところで、教育委員会といたしまして、この計画が円滑に遂行され歴史的建造物や伝統行事など本町固有の魅力ある豊かな資産を維持向上し後世に継承出来るよう取り組んで参りたいと考えております。

また、生涯学習やスポーツ振興につつましては、町民のニーズにあつただけでも気軽に参加できる講座、種目の導入など環境づくりに努めて参ります。

今後も本町の教育行政へ一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



広川の未来へ向けたまち づくりを目指して



広川町議会議長

榎原 淳奈

新年あけましておめでとうございます。皆様には、お健やかに平成29年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は4月に震度7の熊本地震、10月に震度6弱の鳥取地震、11月に震度5弱の福島地震と津波の発生など地震活動期に入った日本列島で、約100年に一度大きな地震津波が来る広川町にとっても他人事では無く、「大規模地震と津波に備えなさい」と言われている気がして「その日」のために、ハード面とソフト面における防災対策に万全を期すよう議会としての役割を果たさなければと

謹賀新年



町長 西岡 利記

議会（議席順）

議長 榎原 淳奈
副議長 岡崎 幸範

石原 員馬
田中 忠修
奥野 英子
金谷 智代治
中井 智准
堀川 秀幸
梶原 和昌

教育委員会

委員長 吉水 志朗
委員 田中 雅歩
林 雅和
石田 由紀子
松林 章